



エンプレッス HIROSHIMA

Vol.40

広島商工会議所青年部会報 2005.7

アドレス <http://www.h-yeg.jp/>
E-mail yeg@hiroshimacci.or.jp

発行人：高田 秀穂
編集：青年部広報委員会



石川監事

上田監事

安田副会長

武田副会長

宮田副会長

市川副会長

高田会長

三好副会長

早田副会長

CONTENTS

通常会員総会
講演会

2

懇親会

3

5月例会
◆
第1回
異業種交流会

4

6月例会
◆
第5回
広島YEG
ゴルフ大会

5

各種ご案内
お知らせ
◆
新入会員歓迎会
◆
新入会員紹介

6

通常会員総会・講演会

日 時：平成17年4月22日
場 所：リーガロイヤルホテル広島
出席者数：190名(内委任状97名)

高田会長 基本方針



いえないようです。

最近よく感じるのですが、いつの頃からか夢を語るものが少なくなってきたのではないかと、そうだとしたら残念で寂しいことです。

「このようにあるべきではないか」という「あるべき論」を会議の席上でよく耳にします。活動を正しく進めていく上において本来あるべき姿というものは忘れてよいものではありません。しかしもし「このようにあるべき」ということと同時に「このようにありたい」という夢或いは目標がそこに欠落しているとしたらこれはとても残念なことです。

自分たちは何が夢なのか？今何をしたいのか？どのようにしたいのか？9年目を迎え青年部も団体として運営の仕方が固まりつつあります。しかし未だ9年目です。「あるべき姿」を追いかけられることも大切ですが、「このようにありたい」という夢をやはり追いかけてみたいそんな風に思います。

私が青年部に思い描く夢はこの団体は可能性の塊であって欲しいということです。可能性・チャンスが豊富にある場にするためにはやはり会員間の良いネットワークが欠かせません。

昨年度、所信の結びに次のように書きました。商工会議所青年部は青年経済人として、社業の

発展のための自己啓発と人的ネットワークを構築するために集まっている団体です。その先に地域への貢献や我々に続く世代のための貢献が待っています。我々はすでに責任のある世代です。待っている何も変わりません。自らの選択で行動し変えてゆく勇気を分かち合いましょ。

「こうありたい」という夢を忘れずに9年目の青年部活動を皆さんと一緒に展開していきたいと思えます

役員

- | | |
|--------------|-------|
| 会長 | 高田 秀穂 |
| 担当副会長 | 三好 和夫 |
| 総務・渉外委員会 幹事 | 迫谷 浩司 |
| 広報委員会 幹事 | 山本 昌宏 |
| 例会グループ 担当副会長 | 早田 良二 |
| 例会委員会 幹事 | 堀江 征治 |
| YEG活用委員会 幹事 | 川村 聡 |



会員ネットワーク推進グループ

- | | |
|----------------------|--------|
| 担当副会長 | 宮田 典知 |
| 会員親睦委員会 幹事 | 久保 祐三 |
| 会員サービス委員会 幹事 | 越智 拓也 |
| 企業ネットワーク推進グループ 担当副会長 | 安田 秀一郎 |

- | | |
|----------------------|-------|
| 「B to B(異業種交流)委員会 幹事 | 河本 康成 |
| 「B to C」研究委員会 幹事 | 高村 和吉 |
| ビジネスフェスティバル運営委員会 幹事 | 森吉 哉 |
| トレーニング(研鑽)グループ 担当副会長 | 武田 哲司 |

- | | |
|---------------------|-------|
| YEGシップ研究委員会 幹事 | 川村 晏徳 |
| 経営資質向上委員会 幹事 | 巢守 佳之 |
| アジアを知る委員会 幹事 | 田中 篤実 |
| 新しい広島を考えるグループ 担当副会長 | 市川 弘 |

- | | |
|-------------------|-------|
| 文化とスポーツを考える委員会 幹事 | 木原 宏寿 |
| まちづくりを考える委員会 幹事 | 坂井由紀子 |
| 10周年事業特別委員会 特別委員長 | 武田 哲司 |
| 新入会員研修特別委員会 特別委員長 | 下前 嘉彦 |

- | | |
|----|--------------------|
| 顧問 | 櫻井 文晶・仁田 一郎・久保田貴八郎 |
| 監事 | 石川 豊・上田 英司 |

講演会

テーマ：「青年経済人に望むこと」
講師：広島商工会議所会頭 宇田 誠 氏

景気動向は、県内企業を業種別に見ると製造業では鉄鋼・一般機械・自動車関連・造船・海運が良好ですが、仕事の受注量はあるものの原材料の高騰による逆ザヤが懸念されており、原料の高騰が今後のマイナス要因であります。非製造業は事業所サービス・情報サービスが良好で不動産・運輸・通信は後退しており、全体としては需給調整が進み秋口から踊り場を脱して上昇過程

に入っていくのではないかと考えられます。

広島県の製造業でトップシェアを取っている企業は135社あります。広島県の強みとしては、製造業の裾野が広く、そのため相乗効果がある点です。また技術の蓄積・伝承が活発であります。逆に弱みとしては、貿易が盛んなため為替変動リスクが常にあり、また燃料・原材料の価格の影響を受けやすい点であります。また県内生産額の比較で見ると成長率の原動力は、32都道府県でサービス業であるのに対し広島県は不動産業になつておりソフト面が突出しています。

以上を踏まえて広島商工会議所は中小企業の活力の強化と地域の活性化の2点を重点課題に挙げ、前者については具体的には国や自治体への申し入れや意見具申、産学共同体での競争力の強化、会議所自身の資質の向上を目指しています。後者については都心活性化推進プロジェクトアクションプログラムを作成し市へ提言を行ってまいります。市中心部をもっと活気あるものにしなければなりません。それには行政と民間が一体となつて取り組むべきであり、今後論議されるであろう道州制の問題において、活気に溢れ個性的魅力があり理念・ビジョンを持ちえた都市でなければ州都に選んでいただけません。

全国レベルで見ると中国地方は印象が薄く広島県は行つてみたい所の19位に甘んじており、印象度を上げるにはハード面もさることながらソフト面が重要であります。観光客をお迎えする心が肝要であり、それがなごびのままでは広島へ足を



運んでいただけません。お迎えする心の基本として挨拶・笑顔・親切な心が非常に大事であります。若い皆さんのパワーで広島県の経済を盛り上げていただきたいと思えます。

懇親会



高田会長・宗兼OB・金谷氏・上田監事



篠原OG・田村OB



総務・渉外委員会



広報委員会



例会委員会・Y E G活用委員会



会員親睦委員会、会員サービス委員会



“BtoB”（異業種交流）委員会、“BtoC”研究委員会、ビジネスフェスティバル運営委員会



Y E Gシップ研究委員会



経営資質向上委員会、アジアを知る委員会



文化とスポーツを考える委員会



まちづくりを考える委員会



県内単会会長・県青連役員、倉吉Y E G



県内単会会長・県青連役員、倉吉Y E G

会員の皆様には日頃より大変お世話になっており感謝申し上げます。

4月の通常会員総会、ならびに講演会・懇親会では多数のご出席をいただき、まことにありがとうございました。

平成17年度になって最初の行事ということもあり、かなりのプレッシャーがありましたが、皆様のご協力のおかげをもちまして無事終了することができました。

11月には、臨時会員総会、講演会・懇親会を開催いたします。

委員会としては、会員皆様のお役に立てるような選りすぐりの講師を探しているところでございます。

11月の総会・講演会開催に際しましては、万障お繰り合わせのうえ、ぜひご出席下さいますようお願い申し上げます。

総務・渉外委員会幹事 迫谷浩司・会員親睦委員会幹事 久保祐三

5月例会

日 時：平成17年5月27日

場 所：広島商工会議所1階101号

テーマ：やる気を起こす奇跡の『大逆転教育』
講師：益田の森塾 塾長 森 均 先生

5月例会では、やる気を起こす奇跡の『大逆転教育』で、荒れた学校を建て直し、『やればできる』を実践された森均先生にご講演頂きました。
『働くことからはじめろ』

飛驒の奥深い自然の中で、体を動かして働きながら簿記を学ぶ総合教育を実践。全国簿記大会で35回の優勝、全国税理士試験最年少記録を11年間連続するなど、『やればできる』事を示し、努力した者が報われる教育を実現。

簿記の記録だけが取りあげられるが、『まずは人間教育です。人が成長していくために必要なのは筋道や、感謝の気持ちを持つことの大切さを伝え、その先にロマンや目標が必要です。』と語られる。

『20代で年収1千万円』

『1千万欲しくないですか？』

過去は問いません、今日がスタートです。』

父兄も巻き込んだ指導をはじめ。

明確な目標を掲げ、ロマンを語り、やるべきことを解りやすく示すことで、それぞれがやる気を起こし、みんなが燃えながら目標に向かう動機付けをする。

『リズム』

リズムが良くないと人は成功しない。リズムを体得する為に、今出来ることとして誰にでも出来るランニングを始める。朝六時に起きて走ることはじめ、父兄も交えてフルマラソンを走るまでになる。

生徒だけではなく、家族を交えた絆を作り、地域を巻き込んで前に進む。

『ほめるしか』

基本にあるのは人を応援する心、

月に一度、一人一人にほめるとしかるを半分ずつすることでコミュニケーションをとり、一人一人を大切にしましょうと語られる。一人ではない、応援している者がいることを伝えることが大切と語られる。

『ロマンを語れ！』

先生は人々を導いてゆく方法論ではなく、人としてどうあるべきかを伝えようとする。

夢を語り、それをやりたいという動機付けが大切だと、

そしてそれには自己信念を語り、行動して行きましょうと話される。

『導く者にロマンが無ければ、人は付いてこない。社長に夢が無いのに社員ががんばるわけが無い』と声に力が入る。

『燃える60歳でありたい』

昭和20年の生まれの先生、

『人を育ててゆく喜び、後押ししてゆくことの素晴らしさを皆さんに伝えてゆきたい。』

60歳を迎え定年される方もいらつしやると思いますが、私は人を育てることに一番の情熱をかけてゆきたい。』

教職は退いておられるが、先生の話はつねに、『教育の現場』の話になってしまふ。

『青年部に宛てて』

『人を育てること』に情熱を燃やしましょう。

出来ることから今、スタートしましょう。』

語り口は穏やかですが、

力のこもった言葉を頂きました。



第1回異業種交流会

日 時：平成17年6月15日

場 所：広島国際ホテル

B to B (異業種交流) 委員会 (河本委員長) の企画

で、『第1回異業種交流委員会』が開催されました。

この会の趣旨は、『会員間での広い交流活動を基に互いの認知度を向上し、ビジネスチャン

スに繋げていけるよう「出会い」の場を作っていく』というものです。

そして、秋に開催が予定されている、『ビジネスフェスティバル』に向けて、会員相互の交流を深め、出展しやすい雰囲気構築していこうとの狙いもあります。

交流会では、参加企業にまつわるカルトクイズ

が出され、各社の紹介がされました。

例えば、高田会長の世羅別館さんまつわるクイズでは、『昔、世羅本館もあつた？ホントかウソか？』といった問題が出されました。委員会の

方が事前にホームページや電話インタビューを基に考えられたそうです。

色々な業種の方と名刺交換や、お話をさせていただきます。とても有意義な会であったと思います。

最後は安田副会長 (企業ネットワーク推進グループ) が挨拶され、秋に開催する『ビジネスフェスティバル』への皆様の積極的な参加を呼びかけました。



日時：平成17年6月10日
 場所：アステールプラザ（講演会）
 広島厚生年金会館（演奏会）
 内容：講演会 大野 英人 氏
 （広島交響楽団事務局長）
 演奏会 広島交響楽団
 第250回定期演奏会



「講演会」
 広島交響楽団事務局長の大野英人氏に、「広島にプロオーケストラがある意義」という演題でご講演いただきました。

講演のなかでは、改めて広島交響楽団の歴史を振り返っていただきました。1963年にアマチュアの広島市民交響楽団としてスタートし、64年に第1回定期演奏会を開催したこと。70年に広島交響楽団と改名した後、72年にプロのオーケストラとなったこと。技量の向上に伴い、最近は海外公演も手がけるようになり、91年にはウィーン・プラハ、97年にはフランス、03年にはロシアでの公演を実現したこと。しかし、その陰では、経営面を含めていろいろな苦労があったこと等。

広島交響楽団は創立から既に40年以上が経過したため、私たちは、ついプロオーケストラがあるのは当たり前と思いがちです。しかし、講演をお聞きして、オーケストラを維持していくことの大変さと重要性について考えることができました。なお、木原宏寿委員長から「オーケストラの聴き方」と題する補足説明があり、会社組織との比較を交えて、オーケストラ各パートのわかりやすい解説を聞くことができました。



6月例会

「広島交響楽団第250回定期演奏会」鑑賞

指揮：秋山 和慶 氏
 ピアノ：三船 優子 氏
 チェロ：堤 剛 氏
 ヴイオラ：店村 眞積 氏

楽 曲：R. シュトラウス

交響詩「ドン・ファン」
 ピアノとオーケストラのための「ブルレスケ」
 交響詩「ドン・キホーテ」

ピアノ、チェロ、ヴィオラの迫力ある演奏は一言で非常に素晴らしく、また圧倒されました。人が楽器を奏でる音は、時に力強く、時に哀愁深く、弾き方で様々な表情があり、心が浄化される感動がありました。

広島交響楽団は中四国地方では、唯一のプロオーケストラです。

県内はもとより、国内外でも活躍をされる楽団ですが、広島県人にとつては、特に若い世代には馴染みが薄いようです。必見の価値有りなので、もつと多くの方が足を運び感銘を受け、広響の活動も盛り上がりればよいなど実感しました。

ぜひ皆さんもお誘い合わせの上、演奏を楽しまれてはいかがでしょう？



日時：平成17年6月25日
 場所：鷹の巣ゴルフクラブ
 リーガロイヤルホテル広島（懇親会）

久保委員長を中心とする会員親睦委員会の企画により、第5回広島YEGゴルフ大会が、6月25日（土）鷹の巣ゴルフクラブにて開催されました。



高田会長、久保田顧問、OBの方々にもご多数ご出席いただき、13組、50名の参加人数を揃え、個人戦、団体戦を六インチダブルペリア方式にて行いました。

団体戦では、委員会の枠を超えてランダムチームを編成し、親睦を図りました。

朝は初夏を思わず陽射しでしたが、昼からは30度を越える炎天下の中、汗を拭いながらハツラツとまわる会員の姿を見ていると、YEGの若さみなぎるパワーを感じました。

ミーティングと懇親会は、ゴルフに参加していない会員も加わり、同日夕方よりリーガロイヤルホテルで行われました。

ゴルフも懇親会も、会員同志の親睦が益々深まった事を確信できた有意義な一日でありました。今後も上手、下手に関わらず皆さんにどんどん参加していただき、親睦を深めていただきたいと思います。

「個人戦成績」(敬称略)

優勝 久保田貴八郎(顧問)
 準優勝 白井 敬司(OB)
 第三位 竹内 徳将(OB)
 第四位 高野 京次
 第五位 櫻井 文晶(顧問)

ベスグロ 山岡 徹也

アウト39 イン39

「団体戦成績」(敬称略)

優勝 古田 裕三、高野 京次、十倉 純子
 準優勝 久保田貴八郎、白井 敬司、原 昌二
 宮田 典知

第三位 高田 秀穂、竹内 徳将、粟屋 充博
 武田 哲司

「成績を振り返って」

OBや役員の方々の好成績が目立った大会でした。何事にも集中して全力で取り組まれる姿は、流石だと感じました。現役の私達もこの集中力を見習いたいと思います。

「優勝者インタビュー」

優勝された久保田貴八郎顧問に「ゴルフは嫌いではなかったのですか?」と聞いたところ、「嫌いはないが、父親が他界してから、しばらくはゴルフはしない、仕事重視、と決めていた。」とお答えをいただきました。後継者、経営者としての姿勢を学ばせていただく一言でした。



第5回広島YEGゴルフ大会

第6回「ひろしまビジネスフェスティバル」

日 時 平成17年11月18日(金)、19日(土)
10:00~16:00
場 所 広島県立産業会館 西展示場
主 催 広島商工会議所青年部
共 催 広島商工会議所青年部連合会

サマーフェスタ2005のご案内

日 時: 8月7日(日) 9:00集合 14:00自由解散
場 所: チチヤスハイパーク
料 金: おとな4,000円 こども2,000円 3歳以下無料

毎年恒例となっておりますサマーフェスタ(家族会)、ジンギスカン食べ放題やお子様〇×クイズ大会など内容盛りだくさんで皆様のお越しをお待ちしております。お申し込みまだの方はすぐ事務局まで。

会員サービス委員会 幹事 越智 拓也

国内研修のご案内

今年度の国内研修は新球団景気に沸く街、仙台を訪問することになりました。楽天イーグルスの経営ビジョン、地域密着策を参考に、地域とプロ野球のあるべき姿を探ります。また、食材王国宮城の海の幸・山の幸を堪能しながら親睦を深めたいと思っております。活気あふれる杜の都にぜひ一緒しましょう。



日 程: 9月2日(金)~3日(土)

経営資質向上委員会 幹事 巢守 佳之

新入会員紹介

氏 名	企 業 名	委 員 会
4月入会		
長澤 正二	ニンジャマン(株)	“B to B”(異業種交流)委員会
天満 栄至	天満冷凍機(株)	まちづくりを考える委員会
行武 俊介	医療法人 純心会	例会委員会
青谷 智晃	ひまわり法律事務所	まちづくりを考える委員会
津々野貴文	(株)広島エンタープライズ	“B to B”(異業種交流)委員会
蔵田 修	蔵田公認会計士事務所	Y E G 活用委員会
伊藤まゆみ	米蔵ざらりー 三田屋	まちづくりを考える委員会
5月入会		
八木 正徳	(株)視聴覚	アジアを知る委員会
東 ゆり	(株)ケー・アイ・プロデュース	会員サービス委員会
小田 利明	(有)永遠希	“B to C” 研究委員会
篠藤 直行	(株)研創	アジアを知る委員会
斉藤 邦男	(株)研創エンタープライズ	“B to B”(異業種交流)委員会
原田 清志	(有)ライブジム	アジアを知る委員会
6月入会		
吉本 正紀	(有)MK	ビジネスフェスティバル運営委員会
中村 達宏	(有)みかげ石材	“B to C” 研究委員会
金堀 健一	(株)住宅デザイン研究所	“B to B”(異業種交流)委員会
小林 淳行	(有)紅菱住建	ビジネスフェスティバル運営委員会
田窪 浩一	日産プリンス広島販売(株)	Y E G 活用委員会

新入会員歓迎会が開催されました。

6月28日(火)、新入会員研修特別委員会(下前特別委員長)の企画でかき舟かなわにおきまして、新入会員歓迎会が開催されました。新入会員の皆さん、どんどんY E Gの事業に参加してください。



広島YEG ホームページ リニューアルのお知らせ

広島Y E Gのホームページがリニューアルされました。是非、ご覧ください。

<http://www.h-yeg.jp/>

尚、会員専用ページのパスワードを今年から変更しました。詳しくは各委員長にお尋ねください。

